あいあいつうしん

No.５３８
2023（令和５）
２．６

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL:075-462-4462(代表)
075-320-4038(放ﾃﾞｨ)
FAX:075-462-4464(代表)
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

早いもので、2023年もあっという間に1ヵ月が過ぎました。暦の上では2月は春なのですが、まだまだ寒い日が続いています。先日、大雪が降った次の日はライトハウスの周りにもたくさんの雪が積もりました。子どもたちも外に出て、冷たい雪を手で触ったり足で踏んだりして、冬ならではの感触を楽しんでいました。雪のちらつく寒い日でも、子どもたちは「また雪で遊びたい！」「もっと積もってほしい！」と元気いっぱいです。

それでは、今月のつうしんをお届けします。

2月の予定

＜児童＞　　6日（月）～3月上旬　後期個別懇談
＜児童・放デイ＞18日（土）　パラスポーツのつどい
（午後／北いきいき市民活動センター）

＜職員関係＞　８日（水）コンプライアンス研修
9日（木）三者連絡会合同研修会
（盲学校・アイリス教室・あいあい教室）
10日（金）　令和４年度京都市発達支援研修会
20日（月）　第三者評価訪問調査
25日（土）　聖ヨゼフ医療福祉センター公開講座（オンライン）
25日（土）～26（日）第40回「視覚障害教育実践研究会」
研究大会（奈良）

＜実習生の受け入れについて＞
２月に３名の介護等体験の実習生、広島大学より2名の実習生を受け入れます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更することがあります。

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★
京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしんWeb版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！

児童 『きょうだい児のつどい』の報告

12月27日は、「きょうだい児のつどい」を行いました。この日はあいあい教室に通う子どもたちのきょうだい児９人（小学生）が参加しました。全員が初めての参加でしたが、点字体験やアイマスクをしてゲーム、館内見学などを通じて少しずつ打ち解けていきました。食後の「だるまさんがころんだ」は全員が参加して大盛り上がり！「点字を打つのが楽しかった」「また図書館に行きたい」などの感想もありました。この日の体験が子どもたちにとって、あいあい教室に通う弟や妹のことを改めて知る・考える機会になれば嬉しく思います。

情報ステーションを見学。
みんな点字図書に興味津々。

真剣な表情で点字を打つ
きょうだい児たち

両方おいしいなぁ

年長児　保護者の皆さんからのメッセージ

今月も、年長さんの保護者の皆さんから卒園に向けて想いのこもったメッセージをいただきました。皆さん、お忙しい中どうもありがとうございました。

その７　Ｈ　さん

あいあいに通い始めたのが、一昨年の 10 月でした。

はじめは一人区切られたスペースで落ち着く時間が必要だった H。今ではそのスペースも作らなくてもいいほど、積極的に自分の意見も言えるようにまでなりました。

緑内障が発症した８ヵ月から入院、手術を４年間ずっと繰り返して母子分離が難しかった H が、通園 1 年で、小さい頃から見ている方々からもわかるぐらい、一人でも落ち着き、自分の好きなことが楽しめるようになりました。

これから先どんな支援がいるのか、私自身たくさんの不安がありました。しかし、あいあいの先生方の声掛けの仕方や H の想像力をたくさん褒めてくださり、私だけでは気づかなかった姿を引き出してくださって本当に感謝しかな

いです。

１年ほどしか通えてないですが、母部屋や勉強会などで視覚障がいについて知ることができ、これからの就学の不安や疑問についても、たくさんの意見交換や情報を得る方法など知れて、本当に助かりました。

現在では、メガネの管理や書見台の使い方など、就学に向けて着々といろんなことを身につけてきています。生活体験も今年はたくさん経験できており、同じ曜日に通園しているお友達とも仲良くその体験を楽しんだことを家でもとてもうれしそうに話してくれます。

あいあいが H だけでなく、私にとってもあいあいが安心できる場所となってます。この場所があることに本当に感謝しかないです。この１年あまり並行通園して、仕事もありバタバタしていることも多かったですが、あいあいの先生方、母部屋で交流できた保護者の方々本当にありがとうございました。

その８　C さん

最初の頃は母と離れる時に泣きべそをかいてたこともありましたが、今ではとても楽しそうに過ごしている声が、保護者の部屋まで聞こえてきます。育てた野菜の収穫、プール遊び、外遊び、調理実習、製作、買い物など色んな学びをさせていただけて、全て C の糧になっていると思います。先生と一緒に京福電車に乗ったことはかなり嬉しかった様で、今でも電車を見ると指をさして「あいあい」と言っています。

塗り絵が少ししか塗れなかったのを、毎週取り組んでいただいて、上手に塗りつぶせるようになったことに感動しました。それは C の自信にも繋がっていて、意図をもち積み重ねることの大切さを教えていただきました。

左手が使えないことにも、どうしたらハサミが使いやすいか、クレヨンの箱が開けれるかなど、本当に事細かく丁寧に関わっていただき、とても感謝しています。あいあい教室で積み重ねて、培われた力を土台にして、C の世界は広がっていくと思います。

保護者の部屋では、今の状況や問題に思っていることなど、先生と保護者の方達に話を聞いていただける時間は、話す事で心の整理や確認ができたり、解決の糸口が見えたり、自分の捉え方が変わったり、とても大切な時間でした。保護者の方たちと学びあい、応援し合い、とても尊い時間でした。

先生方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

＊今月の一言①＊　今年の恵方巻は、韓国海苔巻き「キンパ」作りに挑戦！　　桐原

あいあい放課後等デイ・かわら版

●●12月～１月の活動風景●●

① クリスマス製作・クリスマス会

クリスマス製作は、合作で1つの大きなツリーの壁面飾りを作りました。ツリーの形を糸で縁取り、触ってたどれるようにしました。その中をパズルのように区切り、１ピースごとに緑色のフェルトやスポンジ、和紙等の様々な感触の素材を貼り付けています。日に日に出来上がっていくツリーと共にクリスマスへの期待感が増していきました！紙皿で作るサンタクロースでは、作り方の手順表をよく見比べたり、見本を触ったりしながら一生懸命取り組んでいました。作ったサンタ飾りはみんなで組み立てた2m以上あるツリーに飾り付けて完成！クリスマス会ではダンスや楽器演奏、職員劇を思いきり楽しみました。

パズルのようなツリー！

サンタさんは
どんな顔？

ツリーに飾り付け

あいあい戦隊
おどるんジャーの
みなさん（職員劇）

② 雪遊びと“ポカポカデイ”

１月下旬、積もった雪に子どもたちは大興奮！140センチ位ある雪だるま作りや雪合戦を楽しみました。冷たい雪で遊んだ後は、“ポカポカデイ”と称した身体が暖かくなる活動をしました。温かい料理の話をしてスープや焼きおにぎりを食べたり、手作りの炬燵（こたつ）を作ったり、冬ならではの活動でほっこりタイム。季節を味わうことを大切に活動に取り組んでいます！

大きな雪玉を
作ろう！

雪だるまの顔を
みんなで持ったよ！

＊今月の一言②＊　お泊り会とキャンプができますように（言ったもん勝ち！）。　谷口

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel：075-462-4462